

医療連携だより

平成29年12月

第59号

編集：仙台市立病院総合サポートセンター医療連携室

〒982-8502 仙台市太白区あすと長町1丁目1番1号

(代表) 022-308-7111

Tel 022-308-9920 (医療連携室直通) Fax 022-308-9921 (直通)



平成29年度 医療連携のつどい

地域に根差した医療の充実に努めてまいります

平成29年10月6日(金)にホテルメトロポリタン仙台において、「平成29年度仙台市立病院地域連携のつどい」を開催しました。登録医、病院および保健福祉関係者等院外からの参加者195名、院内参加者92名の総勢287名が参加し、大盛況のうちに終了いたしました。

第一部の講演会では、亀山元信病院事業管理者兼院長による開会の挨拶ののち、診療科リレー紹介として石田循環器内科医長、貝羽外科医長、大槻産婦人科部長、菊地消化器内科部長、相場歯科口腔外科医長および安藤麻酔科部長から各診療科の説明を行いました。循環器内科ではカテーテル治療の実績と紹介、外科では手術実績の報告と前年のトピック、産婦人科では分娩および手術数の実績と救急患者への対応、消化器内科では紹介・逆紹介の状況や治療実績、歯科口腔外科では診療内容および紹介方法の案内、そして、麻酔科では診療科の役割や施設設備について紹介いたしました。

続いて、「手術室看護師の役割」と題しまして、杉本看護部長からの認定看護師紹介ののち、小野手術看護認定看護師より麻酔科紹介の流れから、患者が手術を受ける状況ごとに手術看護認定看護師が果たす役割について紹介を行いました。

第二部の意見交換会では、事務部門を統括する鈴木次長による乾杯発声ののち、当院の医師などが病院ボランティアが使用している緑エプロンを着用しながら各テーブルを回るほか、退院調整看護師を始めとする多くの看護師とMSWが後方連携施設等の皆様へ挨拶に回り交流を深めました。

会場一杯の参加者のもと、職種の垣根を超えた様々な情報交換がなされ、診療科に対する期待や診療内容に対するご意見なども数多く寄せられました。

今年度の地域連携のつどいでは、昨年度参加者数とほぼ同数となる沢山の皆様方にご参加いただき、改めまして心から感謝を申し上げます。皆様から頂戴したご意見等を踏まえ、今後とも医療連携を推進してまいりますとともに、地域に根差した医療の充実に努めてまいりますので、変わらぬご支援ご協力の程、よろしくお願ひ申し上げます。



ふれあいまつり2017を開催しました

9月30日(土)「仙台市立病院 ふれあい祭 2017」を開催しました。
当日は天候にも恵まれ、約900名の市民の方々にご来場いただきました。

音楽・ダンスと多彩なステージが繰り広げられました



仙台市立病院 合奏団「とらいあんぐる」

職員有志で
結成された合奏団です。
長沼副院長が
サイレントベース(コントラバス)、
奥田副院長が
アルトサクソで参加しました。
定期的に院内コンサートも
開催しています。



「TAP RABBITS」による
タップダンス



「TERU」さんのズンバダンス



クラリネット・キーボードユニット
「Dozen Notes」



亀山管理者も妊婦さん体験

各コーナーも大盛況でした

キッズコーナー



カプセル釣り



紙芝居



バナナの叩き売り



BLS・AED体験



相談コーナー



健康チェックコーナー



見事、抽選で当選された方は屋上ヘリポートで
消防ヘリの離着陸を見学



第9回 仙台市立病院 市民公開講座を開催しました

11月25日(土) 当院3階講堂において、今年度2回目の市民公開講座を開催し、178名もの市民の方々にご参加いただき盛会のうちに終了しました。

10月20日の「床(10) すれ(20) 予防の日」と11月12日(いいひふ)で「皮膚の日」にちなみ「皮膚の病気」をテーマに、当院の皮膚科医長の草刈良之と皮膚・排泄ケア認定看護師の吉尾千春が講師を務めました。

草刈医長からは、乾癬、带状疱疹、褥瘡の原因、症状、治療方法について次のとおり講演しました。

「乾癬について」は、発症原因はまだ完全にわかってはいません。治療方法としては、塗り薬、光線療法、飲み薬、点滴・注射といった全身療法があります。特に生物学的製剤の点滴・注射といった治療は、重症患者が対象となり、治療の適否をきちんと検査した上で実施することになりますが、県内では当院を含めた使用承認施設でしか受けられない治療です。

「带状疱疹について」は、带状疱疹後神経痛、顔面神経麻痺、髄膜炎、ヘルペス性角膜炎が合併症として挙げられ、それぞれ麻酔科、耳鼻科、神経内科、眼科への相談が必要となります。

「褥瘡について」は、寝たきりの高齢者が発症しやすいため適切な介護サービスの利用で予防していくことが大切です。

吉尾看護師からは、はじめに認定看護師制度について紹介があり、現在、21の認定看護分野のうち、当院では11分野15名の認定看護師が在籍し、それぞれの分野の専門性を発揮しながら、水準の高い看護の「実践」、他の看護師への「指導」、看護の現場で直面する問題や疑問に対する「相談」の3つの役割を果たし院内の看護の質の向上に努めていることを話しました。

そして、皮膚ケアの専門看護師として、皮膚の乾燥や浸軟(ふやけ)は、皮膚裂傷などの皮膚障害の原因となるので、しっかり泡立てた石鹸での「洗浄」、保湿剤での「保湿」、撥水クリームや保護オイルでの「保護」の3ステップでの予防が大切との話を、時折、クイズを交えながら楽しく分かり易く紹介しました。



左から吉尾認定看護師・草刈医長



11月23日の勤労感謝の日にちなみ、前日の11月22日に院内保育所の2歳児クラスの園児さんが慰労訪問に来てくれました。亀山病院事業管理者を前に歌の披露と来年のカレンダーをプレゼントしてくれました。短い時間でしたが、忙しい毎日を忘れさせてくれる素敵な時間となりました。



当院医師のスマイルをリレー方式でご紹介します。

スマイル リレー

Smile13
自転車
消化器内科
レジデント
矢野 恒太



「日々の運動が大事ですよ」と患者様にお話しすることが多いのですが、自分のことを棚に上げて話しているのが現状であり、このままではいけないと思い、一念発起し1年前に購入したのがこの自転車です。自転車は所謂「ママチャリ」しか乗ったことがなく、元々そこまで自転車に興味はありませんでした。しかし今回購入してわかったことは、自転車によって性能がこんなにも違うのかと驚きました。余りにもスイスイと進むので、気軽にちょっとした遠出もできてしまいます。とか言いながら、寒いとか暑いとか言い訳をしまい、私はそこまでの頻度を乗っていないのが現状です。今後はさらに乗る頻度を増やし、お腹の肉を少しでも減らせればと考えています。



Pass the balon 次回は、消化器内科の先輩でもあり、高校の先輩でもある鈴木範明先生です。

医師異動のお知らせ

採用

11/ 1 付

耳鼻いんこう科レジデント 吉田 拓矢 (ヨシダ タクヤ)

耳鼻いんこう科レジデント 高橋 彩香 (タカハシ アヤカ)

12/ 1 付

泌尿器科医長 大原英一郎 (オオハラ エイチロウ)

退職

10/31 付

耳鼻いんこう科医長 舘田 豊 (タダ ユタカ)

耳鼻いんこう科レジデント 逸見 朋隆 (ヘンミ トモタカ)

病理診断科レジデント 佐熊 惇 (サクマ アツシ)

【医療連携に関する状況】

紹介率

8月 78.3%

9月 81.1%

10月 80.3%

逆紹介率

8月 73.3%

9月 74.7%

10月 86.1%

医療連携に関するご意見やご要望等ございましたら、医療連携室までお寄せ下さい。
TEL 022-308-9920 (直通)

2017年も残すところあと僅かとなりました。一年間大変お世話になりました。





小児科を除くすべての診療科が紹介・予約制外来となります
(受診には、診療情報提供書(紹介状)と診療予約が必要です)

診療科	受付終了	月	火	水	木	金
内科						
新患	11:00	奥田 光崇	中山 謙二	氷室 真仁	秋保 直樹	八重柏政宏
再来		八重柏政宏	芦野 有悟	秋保 直樹	中山 謙二	奥田 光崇
専門再来		「血液」山本 「腎臓」中山	「血液」氷室 真仁 「呼吸器」柳澤 (応援医師)	「血液」奥田 「呼吸器」二瓶	「血液」山本 「糖尿病・高血圧」樋渡 「呼吸器」佐藤 (応援医師)	「腎臓」秋保 「糖尿病・高血圧」樋渡 「呼吸器」村上 (応援医師)
糖尿病・代謝内科						
新患/再来	11:00	白井 勇太	檜尾 好徳	山田 高弘	白井 勇太	山田 高弘
再来		檜尾 好徳	山田 高弘	齋藤 徳郎	檜尾 好徳	檜尾 好徳
消化器内科						
新患	11:00	菊地 達也(奇数週) 野村 栄樹(偶数週)	川村 昌司	鈴木 範明	長崎 太	境 吉孝
再来		鈴木 範明	大山 秀晃 平塚 敏士	長崎 太 野村 栄樹	境 吉孝 川村 昌司	菊地達也(午前) 長崎 太(午後)
循環器内科						
新患	11:00	佐藤 弘和	山科 順裕	三引 義明 鈴木 啓資	石田 明彦	三引 義明 中川 孝
再来		石田 明彦 井筒琢磨(午後)	八木 哲夫	三引 義明 鈴木 啓資	佐藤 英二	三引 義明 中川 孝
専門外来		「不整脈」八木哲夫 9:00-	「不整脈」石田明彦 13:00-	「不整脈」佐藤弘和 9:00-		
神経内科						
新患	11:00	樋口じゅん	樋口じゅん	佐藤 遠佑	池之内 初	佐藤 遠佑
再来		樋口じゅん	担当医	池之内 初	遠藤 薫	樋口じゅん
外科 (手術:月・水・金)	11:00	高屋 潔(午前) 関口 悟 櫻井 遊(午後)	高屋 潔(午前) 櫻井 遊 小笠原 紀信	佐山 淳造 櫻井 遊 日景 允	佐山 淳造 貝羽 義浩	紹介外来 菊池 寛 米田 海
心臓血管外科 (手術:水)	11:00	渡辺 徹雄	渡辺 徹雄		中野 善之	外山 秀司
整形外科 (手術:火・木・金午前)	11:00	阿部 博男 佐野 博高 佐藤 雄紀	猪苗代 敬 野口 森幸	阿部 博男 入江 太一 佐々木大蔵	佐野 博高 佐々木大蔵	入江 太一 猪苗代 敬 野口 森幸
形成外科 (手術:月・木 午前)	12:30~ 15:00	小坂 和弘	小坂 和弘	小坂 和弘	小坂 和弘	小坂 和弘
脳神経外科 (手術:月・金)	11:00	刈部 博	刈部 博 林 俊哲	刈部 博 林 俊哲	刈部 博	刈部 博
小児科	11:00	西尾 利之 鈴木 力生	北村 太郎 新田 恩 守谷 充司	大浦 敏博 鈴木 力生 新田 恩	西尾 利之 守谷 充司	大浦 敏博 阪本 昌樹
専門再来		「先天代謝」大浦 「神経」北村	「腎」西尾 「アレルギー」鈴木	「腎」西尾 「神経」守谷	「循環器」村田・新田 「神経」北村 「神経」高柳(1,3週)	「新生児」鈴木 「神経」守谷(2,4週)
産婦人科 (手術:月・水・金)						
新患 ※随時交替あり	11:00	早坂 篤 今井 紀昭 中西 (応援医師)	大槻 健郎 今井 紀昭 宇賀神智久	大槻 健郎 早坂 篤 今井 紀昭	早坂 篤 喜田川 (応援医師) 羽根田 健	大槻 健郎 今井 紀昭 宇賀神智久
再来		宇賀神智久	担当医	担当医	大槻 健郎	早坂 篤
妊婦再来		高橋 司 羽根田 健	大塚 康二 羽根田 健	宮副 美奈子 担当医	今井 紀昭 吉田 悠人	菅瀬 亜弥 羽根田 健
耳鼻いんこう科 (手術:月・水・金)	11:00	※交替制	小倉 正樹 吉田 拓矢 高橋 彩香	※交替制	嵯峨井 俊 吉田 拓矢 高橋 彩香	※交替制
眼科 (手術:月・火・木)	10:30	桑原創一郎 萱場 寛子 山田絵里香	桑原創一郎 萱場 寛子 山田絵里香	桑原創一郎 萱場 寛子 山田絵里香	桑原創一郎 萱場 寛子 山田絵里香	桑原創一郎 萱場 寛子 山田絵里香
皮膚科 (手術:木)	11:00	草刈 良之 鍵本香子(午前)	草刈 良之 高橋 愛	草刈 良之 鍵本 香子	草刈 良之 高橋 愛 (木曜は予約のみ)	草刈 良之 高橋 愛 鍵本香子(午前)
泌尿器科 (手術:火・木)	11:00 火・木 10:30	石戸谷滋人 青木 大志 竹内 晃	担当医	石戸谷滋人 竹内 晃 大原英一郎	担当医	青木 大志 竹内 晃 大原英一郎
放射線科	11:00	津田 雅視 佐藤 友美	津田 雅視 佐藤 友美	津田 雅視 佐藤 友美	津田 雅視 佐藤 友美	津田 雅視 佐藤 友美
※放射線治療新患は水のみ	午後			放射線治療	放射線治療	
麻酔科・緩和ケア外来 (ペインクリニック)	11:00	袖山 直也 東海林秀幸	筆田 廣登	筆田 廣登	筆田 廣登	袖山 直也 東海林秀幸
		※各日、いずれかの医師が交代で担当します				
歯科口腔外科 (手術:水)	11:00	相場 信彦 樋口 景介	相場 信彦 樋口 景介	相場 信彦 樋口 景介 江副 (応援医師)	相場 信彦 樋口 景介	相場 信彦 樋口 景介
精神科	※再来のみです。当面、新患のご紹介はお受けしておりません。					

※救急の場合は、Tel(022)308-7111(代)にお電話いただき、「救命救急センター外来へ」とお伝えください。

※新患及び再来の受付開始時間は8時30分(形成外科は12時30分)からとなっております(終了時間は診療科によって異なりますので、ご注意ください)。

※休診日は、土曜、日曜、祝日(振替休日を含む)、年末年始(当該年の12月29日~翌年の1月3日)となります。

※この表は随時変更することがあります。詳しくは当院ホームページをご覧ください。URL: <http://hospital.city.sendai.jp/customer/gairai.html>